（様式）

令和8年1月30日

令和7年度　狭山市立新狭山小学校学校関係者評価表

領域	番号	評価項目	保護者アンケート関連	学校関係者評価委員から 評価（文章表記）
学校運営全般	1	学校は、教育方針を分かりやすく保護者や地域に伝えている。	1	・乱れた行動をおこした児童に対して、保護者とのコミュニケーションを積極的に取り合い、保護者の協力を求めながら解決にあたっている。 ・登校渋りの児童に対して、日々家庭と連絡を取り合いながら、児童の居場所づくりに対応されている。 ・発達障害や支援クラスの児童、外国人の家族を持つ児童たちに対して、人権尊重がなされている。 ・地域やPTA活動に学校が協力的にかかわっている。 ・学校を公開し教職員の大変さを知ってもらうことは大切であると感じる。様々な機会で学校の公開を実施し、子供たちの成長を保護者にみてもらうことが信頼関係の第一歩である。 学校は、掲示物や話の中で教育方針を分かりやすく保護者や地域に伝えています。また、学校公開や授業公開の場が設けられており、どのような内容の授業や行事を行っているのか、保護者や地域に伝えようと努めています。保護者との意思疎通もきめ細かく行っていると感じています。 ・「スクリレ」や「さやまっ子緊急メール」の適時に配信されて保護者や地域の方々との意思疎通がされている。 ・教育方針の伝達、学校公開、授業公開の場を定期的に実施し質問や意見など受け対応しており、家庭への連絡が滞りなく行っていると思います。 ・学校は、「スクリレ」配信により時間差なく情報共有を図り、「開かれた学校生活」を心掛けている。 ・保護者アンケートからは、保護者の満足度がうかがえます。先生方の働き方も保証されなければなりませんが学校が地域の拠点として期待されていることも感じます。 ・子ども一人一人の様子を大切にしつつ、時代に合ったクフを取り入れた学校運営がされていると思いますが、その良さが保護者に十分伝わっていない部分もあると感じます。
	2	学校は、学校公開、授業公開の場を設けようとしている。	2	
	3	学校は、保護者・地域の願いを受け止め、それに応えようとしている。	3	
	4	学校は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	4	
教職員	5	教職員は、一人一人の児童を大切にしている。	7	・校長先生を筆頭に、一人ひとりの児童へ積極的なコミュニケーションをとっている。 ・児童同士のトラブルや問題行動について、個々の児童に対して丁寧に指導をされている。 ・教職員の身だしなみや言葉づかいに問題点はない。 ・授業を見て児童との関係のよさを実感する。力のある先生が多いので、若い先生方が見習って育ってほしい。 教職員は一人一人の児童を大切にしていると共に、子どもの良さや努力を認めるよう努めている姿が見られます。また、真摯に教育に取り組む教職員の姿は、自ら手本となり、規範意識を高めていると感じます。 ・教職員との意見の場が設けられ児童を大切に適切・公平に評価されている事がわかりました。一方で教職員の悩み事もある事もわかり日々改善に向けて取り組んでいると思います。 ・保護者から子供のことでの相談も真摯に受け止め対応しています。 ただ、児童からは直ぐに怒るとか厳しいとの声もありました。一部の児童なので特に問題は無いと思っています。 ・教職員は、授業参観などから児童生徒が発言しやすい「楽しい教室」の雰囲気づくりを心掛けるとともに、個々の相談に対して親身になっていることが伝わってくる。 ・先生方の子どもたちへの思いは日頃の様子から伝わります。子どもたちにもその思いは伝わっていることは感じられます。保護者は我が子を中心に考えてしまうのだろうと思いました。 ・教職員の多くは児童一人一人に寄り添い、安心して学べる環境づくりが出来ていると思います。 ・授業の様子を見る限りでは、児童の様子にきを配り、公平に対応されていると思います。
	6	教職員は子供の良さや努力を適切・公平に評価している。	8	
	7	教職員は、子供のことについての相談に適切に応じている。	9	
	8	教職員は、自ら手本となり、規範意識を高めている。	10	
学習	9	学校は、学力向上などの教育課題に積極的に取り組んでいる。	5	・様々な授業や活動の中に発表の場を多々設けることで、積極性や自己表現力、コミュニケーション力、他人を思いやる学習場となっている。 ・電子黒板の活用が多くなり、わかりやすさや児童の集中力に良い効果が出ている。 ・校外での体験学習の機会が数多く実施され、児童の学びの幅が広くなっている。 ・学習は家庭との協力が必要。児童の学力の実態を家庭に理解していただき、学習意欲を育ててほしい。 ・学校は、学力向上などの教育課題に積極的に取り組んでいると思います。授業を参観させていただくと、どのクラスの教職員も工夫し、とてもわかりやすい授業をされています。視聴覚媒体も使用しながら授業されていることもあり、児童生徒の理解の助けにもなっていると考えます。また、児童生徒は大変落ち着いて学習に取り組んでおり、教職員の日頃の教育が行き届いていることを感じます。 ・タブレットなど近代的な治具を使い、様々な分野で教育されており、課題にも取り組んでいる。 ・生徒は、騒ぐことも無く落ち着いて授業を受けていて、教室内や廊下に展示されているものや授業参観などで学年ごとの学力を身に付けていると感じられます。 ・学校は、児童生徒が楽しく学習できる環境を作り、個々の理解度に応じた指導を心掛けている。 ・先生方の子どもたちへの思いは日頃の様子から伝わります。子どもたちにもその思いは伝わっていることは感じられます。保護者は我が子を中心に考えてしまうのだろうと思いました。 ・児童が興味を引き、主体的に学べるように工夫がされていると感じます。家庭学習には差が出ていると思うので、保護者同士の情報共有等、それぞれの家庭や先生方の工夫されているポイントや声かけ等を知る機会が増えたらいいなと思います。
	10	児童生徒は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	12	
	11	児童生徒は、基礎的基本的な学力を身に付けている。	5	
	12	児童生徒は、家庭学習の習慣を身に付けている。	14	

規律ある態度	13	児童生徒は、進んであいさつをしている。		・児童が一人でいるときでも、相手の顔を見てあいさつや会話ができる割合が向上している。 ・児童は、年下の子へ思いやりを持って行動できている。困っている人を進んで助ける行動がとれている。 ・学習は家庭との協力が必要。児童の学力の実態を家庭に理解していただき、学習意欲を育ててほしい。 ・児童生徒は、進んであいさつをしてくれます。時折、あいさつ以外のやりとりもありますが、敬語を使うなど場に応じた言葉遣いができています。また、授業と休み時間などその場に応じた生活をしつつ、決まりも守りながらメリハリのある学校生活を送っています。 ・登下校時の挨拶は、元気良くしています。授業中でも会えば元気良く挨拶してくれます。 ・登校時は、きまりを守っていますが、下校時は、気の緩みもあり一部の生徒ですが、守らない子がおります。 ・言葉遣いも一部悪く言う生徒がおりますが、その場で注意することで直っています。 ・児童生徒は、声掛け前に、約束事である退館時間を守り帰宅できている。 ・学校内でだけでなく、登下校の時にもあいさつをしてくれるお子さんが多いと思います。(こちらもしつこいですが…)気持ちがいいです。 ・児童の多くは場に応じた言葉遣いで、とても気持ちのよいあいさつをしていると思います。 ・きまりを守るのが少し難しい子もいるようですが、先生方はしっかり対応してくださっていると感じます。 ・校内放送を使って児童の言葉で、字亜kンを守ること、きまりを守ることを呼びかけていて。児童の自覚が育まれているように感じる。
	14	児童生徒は、場に応じた言葉遣いができている。		
	15	児童生徒は、時間を守って生活している。		
	16	児童生徒は、きまりを守って生活している。		
健康・体力	17	学校は、児童生徒の体力を高めている。	17	・天気が良い日の休み時間には、ほとんどの児童が外遊びをしている。 手洗いやマスクjの着用など、児童が自ら衛生に気を付けている。 ・運動会が半日になり、体育大会がなくなり・・・、体力向上の意欲を高める工夫をお願いしたい。運動委員会企画の外遊びキャンペーンや学年を超えた体育活動など、児童が運動の喜びを楽しめる活動がほしい。 ・学校は、児童生徒の体力が高まるに努めていると感じます。児童生徒は、おおむね健康を意識した生活を送っているように見受けられますが、一人一人全員の生徒まではわかりかねる面もあります。 ・校庭内でのランニングや体力測定など授業内容に合わせて取り組んでいる。 ・マスクなどで感染症対策をしており、手洗い、うがいも意識している。 ・児童生徒は、休み時間や中原公園でのボール遊びなどから、元気に外遊びを習慣にしていると感じる。 ・中休みの遊びの様子を見ると外あそびが習慣になっている様子が感じられます。 ・コロナ禍よりも、子供たちの体力は向上しているように感じます。手洗いうがい等が習慣化して、元気な子が多いと思います。 ・授業前、お昼休み校庭での運動など、児童の体力向上や健康を意識して取り組まれている。
	18	児童生徒は、健康を意識した生活をしている。	17	
地域との連携	19	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。	18	・学校は地域との連携を積極的に行っている。 ・家庭教育、社会教育を学校教育と連携させていくために、協働活動を行うための環境づくりを今後も継続して欲しい。 ・校長先生の姿勢に地域、保護者は敏感です。期待しています。 ・学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供してくれています。また、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っています。さらに地域とつながりが深まり、地域の方々と共に児童生徒を育て見守っていけるよう、私たちも協力したいと考えています。 ・様々なツールを使い年間計画や学年ごとの教育活動の情報を提供しており、突発的な情報も的確に提供している。 ・様々な情報を基にPTAを通じて連携・協力し、教育活動を行っている。 ・学校は、児童生徒と地域住民を積極的に関わらせ、イベント開催に向け協力しあい、地域教育力の向上に寄与している。 ・顔の見える関係が構築され、安心につながっていると思います。気軽に相談できることに、また、受け入れていただけることに感謝しています。 ・スクリレやホームページ等を使い、積極的に保護者、地域と協力し活動していると思います。 ・地域のイベントや事業に、児童を積極的に参加させていて、保護者や地域との連携が出来ている。(もちつき大会・クラブ、花いっぱい・3・4年生、町たんけん・2年生、夏休みのラジオ体操など)
	20	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	16	